

所在地	東京都新宿区戸山1-21-1
施設名	しんじゅくいるまこども園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

- ・開園記念パーティー

<テーマの設定理由>

13回目の本園を祝う活動として、今年のテーマ「ひかり・つち・ちからの不思議を感じよう」をテーマに様々な活動を行った。

2. 活動スケジュール

- ・乳児クラス、幼児クラスに分かれて、すくわくプログラムを行う。
- ・活動時間 0,1歳児クラス30分程度、2-5歳児クラス1時間程度。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・懐中電灯・イロイロモザイク（透明なカラープラスチック素材）
- ・黒い布（壁面を覆い、光や色が見えやすいようにするため）
- ・床に敷く鏡・小さい鏡

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

子どもたちが光や色、形の変化に興味を持てるよう、懐中電灯と透明素材（イロイロモザイク）や鏡を用いた活動を設定した。

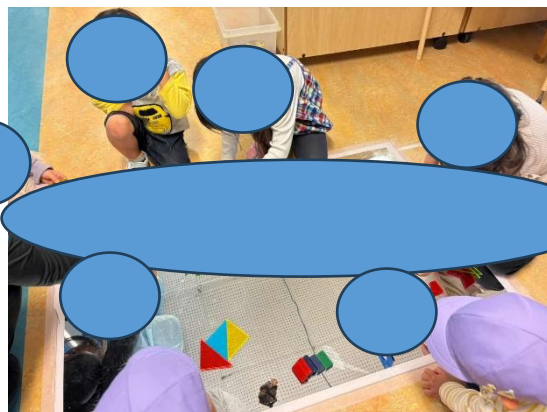
<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

- ・懐中電灯を当てながら、「いろがうつった」「きれい」と光と色の変化に気づく姿が見られた。イロイロモザイクを重ねて、「むらさきになった」「いろがかわった」と色の重なりを楽しむ声もあった。
- ・鏡のうえで、小さい鏡も使用することで、たくさんにみえたりと映り込みの不思議さに気づく姿が見られた。また、形をイメージしながら作ってみようとする姿も見られた。
- ・子ども同士で自分の発見を教え合ったり、友だちの遊び方をみることで、「やってみたい」と模倣し、遊びが広がっていた。
- ・保育者は、気づきを引き出す関わりを意識し、「どうして色がかわったのかな」「重ねるとどうなる？」等と問いかけるようにした。また、子どもの言葉や発見を共有することで、他児の興味や関心につながるようにした。

活動が分かる写真 2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用してください。)



<振り返りによって得た先生の気づき>

- 懐中電灯と透明素材を組み合わせることで、色や光の変化がわかりやすく、子どもの興味や関心を引き出すことが出来た。
- 子どもたちは、自ら重ねたり、動かしたりしながら、色や形の変化を主体的に試す姿が多く見られた。
- 保育者の問いかけや共有によって、子どもの気づきが深まり、他児へも広がることを実感した。今後は素材の種類や光の当て方をさらに工夫し、より多様な発見に繋がる環境を整えていきたい。